

東京・無年金障害者をなくす会 第19回総会・記念講演のご案内

記念講演

# 障害者の生活保障の現状と課題



～無年金障害者問題に引き寄せて～

**講師：石渡 和実 先生**（東洋英和女学院大学教授・NPO法人日本障害者協議会副代表）

日時：2016年10月30日（日）

14：30～16：00（総会：13時～裏面参照）

会場：東京都障害者福祉会館

港区芝5-18-2/JR田町駅、都営地下鉄三田駅下車

費用：会員無料 会員外300円

（資料代として）

主催 東京・無年金障害者をなくす会  
所在地 〒169-0072 東京都新宿区大久保1-1-2  
日本障害者センター内（障都連宛て）  
連絡先 TEL 03-3207-5636 FAX 03-3207-5628

＜講師紹介＞いしわた かずみ／筑波大学大学院心身障害学  
研究科博士課程単位取得満期退学。専門は障害者福祉論。実  
践の場と関わりながら、障害がある人々の地域の暮らしをい  
かに支えるか、そのための地域のネットワークをいかにして  
築いていくか、について研究を続けている。また、障害があ  
る人や高齢者、児童、女性の人権、いかにして権利をまも  
るか、などの活動にも関わり続けている。（東洋英和女学院大学HP引用）

●専門分野：障害者福祉論、人権論 ●主な所属学会：日本  
社会福祉学会、日本成年後見法学会、日本ケアマネジメン  
ト学会、日本地域福祉学会、日本特殊教育学会、日本福祉教育  
ボランティア学習学会など

## ■第19回総会へご参加ください

東京・無年金障害者をなくす会は、重度の障害がありながら年金制度の不備により、障害年金が受給できない当事者やその家族と支援者が集まり、1998年に設立しました。この間には、無年金障害者問題の解決を目指して、厚生労働省交渉や国会議員要請、実態調査、学習会などの活動を積み重ね、学生無年金障害者への裁判闘争支援も行ってきました。

最近の情勢としては、今年9月より「(精神・知的障害にかかる障害年金の)等級判定におけるガイドライン」が実施予定ですが、障害年金の認定における厳格化につながりうる問題を含んでいます。また、障害年金センター設立による認定審査の一元化も喫緊の課題です。

これらの問題に対して、当会では学習会を開催し、5月には「障害年金の基礎知識パート1～知っておきたい障害年金の請求の仕方～」、8月に「障害年金の基礎知識パート2～具体的事例を通して～」において参加者に知らせ、また、会報でも会員へ周知してまいりました。さらに無年金障害者問題の解決と併せて、上記の問題についても8月に厚生労働省との交渉を行いました。

上記のような活動経過の中で、当会は第19回総会を行います。この総会後には記念講演として、東洋英和女学院大学教授・NPO法人日本障害者協議会副代表の石渡和実先生をお招きし、「障害者の生活保障の現状と課題～無年金障害者問題に引き寄せて～」と題してご講演をいただきます。石渡先生は「障害者福祉論」や「人権論」を専門とされており、日頃より無年金障害者の運動へ深いご理解をいただいております。このお話は、私たちの運動の展望につながるものと思いますので、ぜひともご参加ください。



## ■第19回総会の開催について (予定)

日時：2016年10月30日(日)13時～14時15分

会場：東京都障害者福祉会館(東京都港区芝5-18-2)

JR 田町駅、都営地下鉄三田駅下車

- ・悪天候(天災等)で、中止となる場合がございます。
- ・手話通訳やテキストデータ等の必要な方は、事務局まで事前にご連絡ください。
- ・議決権はありませんが、非会員の総会への参加は妨げません。ぜひご参加ください。
- ・講演の事前申込はありませんが、満席の場合はお断りすることがございます。

